



# 子宮頸がんワクチン サーバリックス®

を受けた方へ

- 今回は1回目の接種→次は1ヶ月後
- 今回は2回目の接種→次は5ヶ月後
- 今回は3回目の接種（最終回）

- ☺ 接種当日は接種部位を清潔に保ち、**疲れすぎることや過激な運動は避けましょう。**いつも通りの生活・入浴は構いません。
- ☺ 接種後15～30分程の間に、心因反応や神経反応として**失神**が見られることがあります。**接種後しばらくは椅子に座ることをおすすめします。**
- ☺ 接種後30分以内に**息苦しさや全身のかゆみ**などが現れたときは、大至急診察を受けてください。
- ☺ 接種後数日は体調の変化に気をつけてください。**接種部位や体調の異常な変化**などがあつた場合は速やかに**医師の診察**を受けてください。

- ※ 子宮頸がんと診断される女性は、毎年1万5,000人。そのうち2,500人の命が奪われています。特に20～30歳代の女性に増えています。
- ※ 子宮頸がんは「ヒトパピローマウイルス(HPV)」の感染が原因です。性交渉でだれもが感染する可能性があり、そのうちの一部の人がガンになります。ワクチンを接種して感染を予防すれば、子宮頸がんを予防することができます。
- ※ このワクチンで子宮頸がんは約60%減少するとされていますが、**早期発見には健診を受けることも大切です。**
- ※ やむを得ず接種間隔の変更が必要な場合は、2回目の接種は1回目の接種から1～2.5カ月の間で、3回目の接種は1回目の接種から5～12カ月の間で接種します。
- ※ 他の予防接種との同時接種も可能です。B型肝炎ワクチン未接種の方にはB型肝炎ワクチン同時接種をおすすめします。1週間後には他の予防接種をうけることができます。